

同窓会は本校生徒の「湧心魂…愛・誇り・自立」を応援します



創立40周年を迎えます

記念事業 記念式典 (11月8日10時本校) 記念誌発行
同窓会総会・記念祝賀会 (11月8日メルパルク熊本・総会17時、祝賀会18時半)



発行所
湧心館高等学校
同窓会事務局
熊本市中央区出水4丁目1-2
電話 (096) 372-5311
三嶋勝彦
http://www.yusinkan.com
同窓生数 10,384人



記念事業への ご協力をお願い

同窓会長 古田利武

新年明けましておめでと
うございます。
皆様にはお元気で新年をお
迎えのことと思います。同窓
会会員の皆様、そして学校長
をはじめ教職員の皆様方には、
日ごろから同窓会活動にご理
解とご協力賜わり、厚く御礼
と感謝を申し上げます。二十
九年度卒業生を含めまして、
卒業生が二万名を超えました。
平成二十七年六月の第一回役
員会において、会長という重
責を承り、早三年が過ぎ四年
目になり会長としての、責任
感を強く感じております。
さて、わたくしたちの母校
湧心館(旧江津)高等学校は、
昭和五十四年四月開校以来、
本年創立四十周年の節目を迎
えます。ここで、同窓会が中

心となり育友会、振興会と学
校と共に記念式典等の行事を
十一月八日に挙行すべく計画
しております。
記念式典では、本校を卒業
されて現在フランスのパリで、
ご活躍されているオーナーシ
エフの手島竜司様に、学校よ
り依頼したら、快く理解され
て後輩又同窓生の皆様に講演
を引き受けて頂きました。
当日は同窓生の席を設けて
ありますので、三十周年記念
式典から十年ぶりの大同窓会
になりますので会員の皆様に
おかれましては、
同級生及び友人
をお誘いいただ
き、ご出席の程
宜しく願います。



たりするなど、嬉しい活躍が
ありました。卒業学年の就職・
進学状況についても、例年ど
おりの内定をいただき、喜ん
でおります。
夏の猛暑が静まり秋の涼を
感じるころから、巷では「平
成最後の〜」という言い方が
よく聞かれました。やがて元
号が改まり新しい時代が到来
します。本校も今年四十周年
を迎え、人間で言えば「不惑」
更に充実した壮年期に入っ
ていくわけです。新しい時代の
幕開けです。
十一月八日(金)、四十周年
記念式典を学校で開催します。
記念講演の講師は、パリで活

躍されているオーナーシェフ
手島竜司さんをお願いしまし
た。手島さんは本校卒業後、
熊本市のレストランで修業後、
渡仏。一流レストランで腕を
磨いた後、パリ凱旋門近くに
「PAGES (ページユ)」をオー
ブン。一皿一皿に食材の持つ
ストーリーを表現した繊細な
料理が評判となり、フランス
のミシュランガイドで一つ星
を獲得、「未来の巨匠」に選
出されました。後輩たちのた
めに是非話をしたい、と楽し
みにしておられます。式典当
日は、会場に同窓生席を準備
しますので、どうぞお気軽に
お越しください。在校生の様



就職ガイダンスで講話する
宮崎泰樹さん

7年生向け
就職ガイダンスで
同窓会役員が講話

2018年3月19日に1年
生の就職希望者対象の就職ガ
イダンスで同窓会役員が講話
をしました。これは在校生に
「進路意識の向上や夢の実現」
などに役立ててもらおう
と企画したものです。
当日は古田同窓会会長、
定時制課程を卒業し、作
業療法士として勤務する
原田宣明さん、全日制課
程を卒業し、出版社で記
者を務める宮崎泰樹さん
の3人が約50人の在校生
を前に講話。

トップバッターの宮崎さん
は、記者としての視点で世界
経済の状況を説明した上で新
たに台頭しているビジネスな
どを紹介しながら「10年前で
は考えられなかった動画を投
稿して収益を得る」「ユーチュ
ーバー」のような人たちも誕生
している。様々な職業を吟味
し、進路選択につなげてほし
い」と呼びかけました。
次に原田さんは自身の就職
体験記や資格取得の勉強方法、
現在の仕事を説明しながら
「湧心館で学んだことが社会
で役に立っている。高校生活
の学びをしっかり深めること
が就活に生きる」と力説。最
後に古田会長が「どの仕事で
も、あいさつや礼儀作法は重
要。努力すれば必ず道は切
り開けるので、頑張つてほし
い」とエールを送り閉会しま
した。



昭和五十八年三月同窓会発
足以来三十五年、学年代表委
員の年齢も高齢化が進み、あ
て先不明・ご逝去・病氣治療
中・介護・仕事や老人会・自
治会役員等多種多様の事象の
為、同窓会活動に出席できな
い方が多数おられます。そ
こで二〇一九年では役員改正
の年でございますので役員会
で、新役員の皆様を委員の若
返り、さらなる活性化と定着
化をはかり、同窓会の新しい
体制を構築したいと思いま
すので、「三課程学年代表委員
各位」のご理解とご協力を切
にお願致します。

新春のお喜びを申し上げま
す。旧年中は、古田会長を始
め同窓会の皆様には、本校の
教育活動に物心両面で御支援
を賜り、心から感謝申し上げ
ます。今年も変わらぬお力添
えをいただきますようお願い
申し上げます。
平成三十年度は、熊本地震
後の復旧工事も概ね終わり、
生徒たちは、平穏を取り戻し
た教室で、落ち着いて学習に

取り進むことができました。
全日制生徒約三百人、定時制
約百人、通信制活動生約六百
人が、単位制の学びの中で自
己研鑽に努めました。その中
には、全日制では、熊本県の
代表として英語スピーチコン
テスト全国大会に出場したり、
定時制では「熊本の心作文コ
ンクール」の県最優秀賞を受
賞したり、通信制では「生活
体験発表全国大会」に出場し

新しい時代の幕開け
湧心館高等学校長 上妻利博

平成30年度同窓会予算書

平成29年度同窓会決算書

平成30年度同窓会予算書				
1. 一般会計 (収入の部)				
科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
会費	1,125,000	1,350,000	△225,000	全日制 81名×5,000円 定時制 24名×5,000円 通信制 120名×5,000円
繰越金	1,642,039	330,625	1,311,414	
雑収入	50	50	0	預金利息
計	2,767,089	1,680,675	1,086,414	
2. 特別会計				
前年度からの繰越金	2,900,334円			

平成29年度同窓会決算書				
1. 一般会計 (収入の部)				
科目	当初予算額	補正予算額	決算額	備考
会費	1,350,000	0	1,490,000	298名×5,000円
繰越金	330,625	0	330,625	
雑収入	50	0	1,000,002	預金利息2円、同窓会積立金より充当1,000,000円
計	1,680,675	0	2,820,627	
2. 特別会計				
前年度繰越金	3,899,768	90,458	566	3,990,792
本年度積立金				1,090,458
預金利子				2,900,334
合計				5,081,584

3. 監査報告
監査委員 山口美重子 宇野春美
関係諸帳簿及び書類を監査した結果、上記のとおり相違なく正確かつ適法に執行されていることを認めます。
平成30年5月27日



本年度 定時制課程は27名の新生を迎え、生徒数105名(男59名、女46名)でスタートしました。12月現在でも105名で活動しています。

05名(男59名、女46名)でスタートしました。12月現在でも105名で活動しています。1名の転出・転入はありませんが、増減はなく、これは素晴らしいことだと思います。上妻校長は、本校の目指す生徒像として「時間を守る生徒」「責任をとる生徒」「進化する生徒」を示され、これを実践する生徒の育成に力を入れています。

○まず、12月に入り、すばらしい朗報が舞い込んできました。「熊本心」作文で、本校の中山弘樹さん(4年)が最優秀賞の「熊本県教育委員会賞」を受賞しました。1月20日(日)に八代市で開催される「熊本の心県民大会」で表彰及び作文朗読があります。

○県定通体育大会では、団体競技でバスケットボール男子・女子(優勝)、個人競技で柔道75kg級、陸上競技5000m、ソフトテニス女子、バドミントン女子(シングル)、卓球が出場しました。中でも柔道75kg級の中山幹大さんは2年連続ベスト8に入り、陸上競技に出場した浦田裕人さん(3年)は日頃の練習が評価され、石澤奨学会理事長賞を受賞しました。

○校内生活体験発表大会では今までの自分の振り返りや体験、定時制の悩みや苦悩を明日への希望につなげて語る姿に、共感しました。本校代表には田中堅一郎さん(3年)が選ばれ、県定通文化大会では堂々と発表を行いました。

○10月7日(日)の県定通文化大会では、恒例となった湧心館定時制太鼓部によるオープニングで幕を開けました。ステージの部では、ダンス同

定時制近況

泉 後迫 教頭

○県定通体育大会では、団体競技でバスケットボール男子・女子(優勝)、個人競技で柔道75kg級、陸上競技5000m、ソフトテニス女子、バドミントン女子(シングル)、卓球が出場しました。中でも柔道75kg級の中山幹大さんは2年連続ベスト8に入り、陸上競技に出場した浦田裕人さん(3年)は日頃の練習が評価され、石澤奨学会理事長賞を受賞しました。

○校内生活体験発表大会では今までの自分の振り返りや体験、定時制の悩みや苦悩を明日への希望につなげて語る姿に、共感しました。本校代表には田中堅一郎さん(3年)が選ばれ、県定通文化大会では堂々と発表を行いました。

○10月7日(日)の県定通文化大会では、恒例となった湧心館定時制太鼓部によるオープニングで幕を開けました。ステージの部では、ダンス同

好会に有志が参加し、「極楽浄土」というテーマで楽しく自己表現をしてくださいました。情報科学科のランチョンタイムショップは盛況で、完売しました。芸術科及び同好会の作品展示も素晴らしいです。素晴らしく多くの方が立ち止まり、鑑賞していました。

○研修旅行では、3年生が神戸・大阪で素晴らしい思い出作りができました。

○くまもと教育の日には20年以上続いている「地域の方々の合同調理」を実施しました。今年も出水南地区の皆様と共に調理体験を通して、食文化の継承と地域の方々との交流を楽しみました。

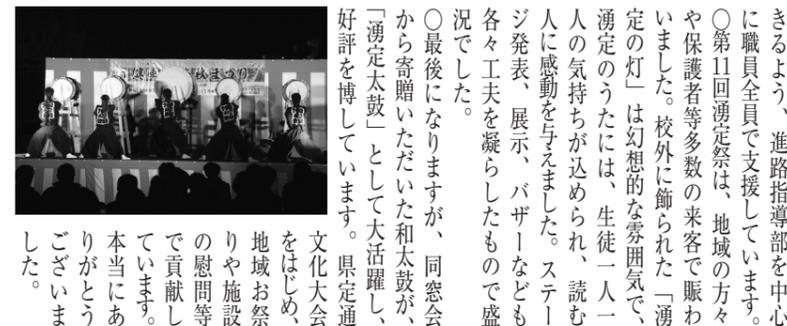
○11月の芸術鑑賞は、「中国文化芸術講演賞」と題して「京劇」「雑技」「馬頭琴演奏」等を鑑賞しました。クイズや体験コーナーもあり、大変盛り上がりしました。

○熊本県「頑張る高校生」表彰を岡田真琴さん(4年)が受賞しました。

○進路決定状況(12月7日現在)は、進学決定者5名、就職決定者5名です。卒業予定者全員が進路目標を達成できるように、進路指導部を中心に職員全員で支援しています。

○第11回通定祭は、地域の方々や保護者等多数の来客で賑わいました。校外に飾られた「湧定の灯」は幻想的な雰囲気、湧定のうたには、生徒一人一人の気持ちが込められ、読む人に感動を与えました。ステージ発表、展示、バザーなども各々工夫を凝らしたもので盛況でした。

○最後になりますが、同窓会から寄贈いただいた和太鼓が、「湧定太鼓」として大活躍し、好評を博しています。県定通文化大会をはじめ、地域お祭りや施設の慰問等に貢献しています。本校にありがとうございます。



通信制 課程では、4月15日(日)に前期入学式

もった答辞が述べられ、13人が本校を巣立っていきました。10月1日(月)の後期入学式では6人が入学し、転編入生46人と共に本校での新しい生活のスタートを切りました。

10月7日(日)には、熊本県高等学校定時制・通信制文化大会が執り行われました。午前の生活体験発表、午後の生徒会活動報告、各校ステージ発表等、いずれも見ごたえある素晴らしいものでした。また、準備から当日の大会開催に至るまで、主管校である本校通信制の生徒会執行部が熱心に運営に携わり見事大会を成功へと導きました。

11月24日(土)には、全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会が開催され、九州通信制代表として、近藤君が全国の大舞台で堂々とした発表を行いました。

世界の有識者が「現在の職業の多くは、今後なくなっていく」という予測を立てています。そして、そのような新しい時代を生き抜くために必要となる資質・能力を育むことが求められています。キーワードは「主体的・対話的で深い学び」。通信制の学びでは「自ら学ぶ」ことが求められています。また、スクーリング以外の時間を過ごすなかで、自己を見つめ、過去や将来の自分自身との対話を重ね、在り方や生き方について深く考えてみる機会も多いでしょう。そのような資質・能力を育むために、通信制の学びを通して職員が一丸となって教育活動に取り組んでまいります。今後ともご支援の程宜しくお願致します。

通信制近況

緒方 教頭

ボール、剣道、陸上の5競技で全国大会の出場の切符を手に入れました。8月1日(日)に行われた全国高等学校定時制・通信制総合体育大会では、陸上競技男子走り幅跳びで7位、バドミントン個人戦では2名がベスト16に進出するなど、素晴らしい成績を収めました。7月8日(日)の生活体験発表会は、全国大会の九州通信制総合体育大会では、素晴らしい成績を収めました。

世界は「主体的・対話的で深い学び」。通信制の学びでは「自ら学ぶ」ことが求められています。また、スクーリング以外の時間を過ごすなかで、自己を見つめ、過去や将来の自分自身との対話を重ね、在り方や生き方について深く考えてみる機会も多いでしょう。そのような資質・能力を育むために、通信制の学びを通して職員が一丸となって教育活動に取り組んでまいります。今後ともご支援の程宜しくお願致します。

通信制を争う予選会となり、10人からの発表は我々に勇気と感動を与えてくれました。3年E組の近藤君が代表に選ばれ、本校通信制生徒として6年ぶりの全国大会に臨むことが決まりました。

前期卒業式は9月16日(日)に執り行われました。卒業生代表の森さんからは、有意義な本校での学校生活や高校卒業の重みについて、想いのこ



本年度 全日制では、4月9日(月)に122名の新生を迎え、入学式を

挙行しました。6月1日(金)から始まった高校総体・高校総文祭では、各会場で3年生を中心に全力でプレーする姿が見られました。また、7月に行われた夏の甲子園熊本大会で、野球部は少人数のため、小国高校との合同チームで1回戦に挑みましたが、残念ながら、熊本農業高校に3対3で敗れました。しかし、選手たちは最後まであきらめずに粘り強く戦ってくれました。

8月7日(火)から9日(木)まで第42回全国高等学校総合文化祭(書道部門)が長野県松本で開催され、3年生小田瑞稀さんが熊本県代表として作品を出展しました。

8月8日(水)熊本県県議会において「高校生県議会」が行われ、本校生徒会が「想定を超えた降雨への対応について」熊本県土木部長及び知事公室長に質問しました。

また、生徒会長2年生山代太誠君が高校生県議会の議長を務めました。

9月29日(土)に行われた体育大会では、少雨が降る中での大会となりましたが、プログラムをいくつかがカットしたり、雨の止む隙間の時間を活用するなど

全日制近況

中川 教頭

本年度 全日制では、4月9日(月)に122名の新生を迎え、入学式を挙行しました。6月1日(金)から始まった高校総体・高校総文祭では、各会場で3年生を中心に全力でプレーする姿が見られました。また、7月に行われた夏の甲子園熊本大会で、野球部は少人数のため、小国高校との合同チームで1回戦に挑みましたが、残念ながら、熊本農業高校に3対3で敗れました。しかし、選手たちは最後まであきらめずに粘り強く戦ってくれました。

8月7日(火)から9日(木)まで第42回全国高等学校総合文化祭(書道部門)が長野県松本で開催され、3年生小田瑞稀さんが熊本県代表として作品を出展しました。

8月8日(水)熊本県県議会において「高校生県議会」が行われ、本校生徒会が「想定を超えた降雨への対応について」熊本県土木部長及び知事公室長に質問しました。

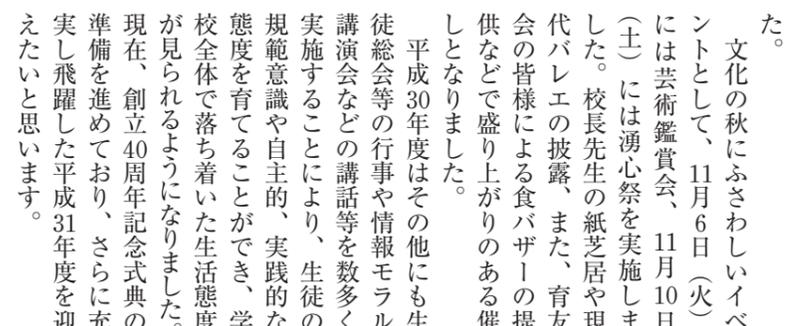
また、生徒会長2年生山代太誠君が高校生県議会の議長を務めました。

9月29日(土)に行われた体育大会では、少雨が降る中での大会となりましたが、プログラムをいくつかがカットしたり、雨の止む隙間の時間を活用するなど

文化の秋にふさわしいイベントとして、11月6日(火)には芸術鑑賞会、11月10日(土)には湧心祭を実施しました。校長先生の紙芝居や現代パレエの披露、また、育友会の皆様による食バザーの提供などで盛り上がりのある催しとなりました。

平成30年度はその他にも生徒総会等の行事や情報モラル講演会などの講話等を数多く実施することにより、生徒の規範意識や自主的、実践的な態度を育てることができ、学校全体で落ち着いた生活態度が見られるようになりました。

現在、創立40周年記念式典の準備を進めており、さらに充実し飛躍した平成31年度を迎えたいと思います。



1月20日に 第2回役員会を開催

湧心館高校同窓会の第2回役員会を湧心館高校で1月20日に開催しました。古田会長の高橋副会長、中村副会長など役員が集まり、平成30年度の活動状況、平成31年度の計画、40周年記念式典を審議。その後は、近況報告を



しながら役員との親睦を深めました。最後に古田会長が「湧心館高校は3課程あり、入学式や卒業式などの行事も3課程それぞれに実施され、役員に苦勞をかけるが、役員一同力を結集し全ての行事に参加できるように頑張ろう」と呼びかけ、閉会しました。

事務局長 福島 文子
平成30年度4月の定期異動で鹿本高校から赴任して参りました。同窓会の皆様には日頃から御支援・御協力を賜り、心から感謝申し上げます。来年度は創立40周年を迎え、記念すべき時に赴任でき、うれしく存じます。前任校での周年行事等の経験を活かし、本校生徒のため、全力で頑張ります。どうぞよろしくお願致します。

- 平成三十一年度行事予定
- 11月8日(金) 創立40周年記念式典(全日制)
 - 4月8日(月) 入学式
 - 10月5日(土) 体育大会
 - 11月9日(土) 湧心祭
 - 3月1日(日) 卒業式(定時制)
 - 4月9日(火) 入学式
 - 6月9日(日) 県定通体育大会
 - 10月13日(日) 県定通文化大会
 - 12月12日(木) 湧定祭
 - 3月7日(土) 卒業式(予定)(通信制)
 - 4月14日(日) 入学式
 - 6月9日(日) 県定通体育大会
 - 9月15日(日) 前期卒業式
 - 10月1日(火) 後期入学式
 - 10月13日(日) 県定通文化大会
 - 10月27日(日) 文化発表会
 - 3月8日(日) 後期卒業式

※同窓生の皆様方へ
会員の皆様には日頃から同窓会活動にご協力を頂き大変ありがとうございます。お願致します。

会員の身の上、変更(住所や氏名等)が、発生した場合は、必ず、速やかに同窓会事務局に連絡ください。
電話 096・372・5311
FAX 096・364・9382

編集 後記
会員の皆様「江極だより」第三十号をお届けします。江極だよりを通じて振込み用紙も同封しますので、協力お願いいたします。